

研究機関名：東北大学

受付番号：	2010-51
研究課題名	舌癌を除く口腔癌の臨床統計
研究期間	西暦 2010年 5月（倫理委員会承認後）～ 2011年 4月
対象材料	<input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（診療情報）
上記材料の採取期間	西暦 1993年 月～ 2004年 月
意義、目的	<p>口腔がん治療は機能温存の点から、治療の個別化が行われているが、診療の一助とすべく、当院と治療方針を同じくする宮城県立がんセンターとの両院の治療成績を検討し、生存率、局所制御率を検討する意義は高いと思われる。</p> <p>本研究は人体から採取された試料を用いない観察研究（retrospective study）である。</p>
方法	<p>1993年から2004年までに東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科、宮城県立がんセンターで入院加療を行った舌癌を除く口腔癌 114例に対し、診療情報から臨床統計を行う。</p>
問い合わせ・苦情等の窓口	東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科教室（担当：志賀清人、小川武則）TEL 717-7304 宮城県立がんセンター頭頸科（担当：松浦一登）